

まえがき

日本医史学会神奈川地方会ができてから、早くも8周年を迎えることになりました。学会は順調な歩みを続けておりますが、これと平行して『横浜の医史跡めぐり』と『神奈川県北東の医史跡めぐり』の2冊の小冊子を刊行することができました。これらは、読者の間にひそかなブームを巻き起こしています。というのは、この2冊のガイドブックは、珠玉編として無駄を省き、大切な点を強調した、ハンディーで正確な案内書だからです。普通の名所案内書や、旅行手引書は数多く発刊されていますが、医学や医史跡に関する案内書は捜してもほとんど見当たりません。そこで皆様のご要望に応えて、さらにこのたび『神奈川県西北、湘南の医史跡めぐり』の第3弾が完成、皆様のお手もとへお送りすることになり、ひとまず神奈川県下の医史跡の紹介が終わりました。

この小冊子の完成を見たのは、執筆者、編集者の皆さんの努力によったのは言うまでもありませんが、横浜総合医学振興財団の援助をいただいででき上がったことを付記して、感謝の意を表する次第です。

大滝 紀雄

表紙写真

- 左上：桑ヶ谷療養所跡の碑
- 右上：大本山光明寺山門
- 右下：鴨立庵にある松本順の墓石

裏表紙のグラフ

透頂香のレーダーグラフ（中西淳朗作製）